

社会資本整備総合交付金

公共交通を中心とした都市基盤の強化による市民が快適に暮らせる都市づくり

事後評価資料

平成28年12月

仙台市



社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

平成28年12月16日

計画の名称		1 公共交通を中心とした都市基盤の強化による市民が快適に暮らせる都市づくり									
計画の期間		平成21年度～平成25年度（5年間）			交付団体		仙台市				
計画の目標		居住地から都心まで概ね30分で移動できるような交通体系を構築するとともに、都心の再生や広域拠点の強化を図るための基盤整備を推進し、公共交通を主な移動手段として様々な都市機能にアクセスしやすく、快適に暮らせる都市を形成する。									
計画の成果目標（アウトカム指標）		居住地から都心部へのアクセスが概ね30分以内の圏域拡大									
アウトカム指標の定義及び算定式		公共交通機関を利用した場合における、市街化区域内の居住地から都心部への移動時間が概ね30分以内の地区の総面積をバス運行状況記録装置、バス運行調査、JR及び地下鉄の時刻表等のデータから算出する。						アウトカム指標の現況値及び目標値		備考	
								当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (-)		最終目標値 (H25末)
								112km ²	-		115km ²
全体事業費	合計 (A+B+C)	12,781 百万円	A	12,482 百万円	B	0 百万円	C	299 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	2.3%	

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市独自に実施	平成28年度
	公表の方法
	仙台市ホームページにて公表

1 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																		
A 地方道路整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業主体	道路種別	省略工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
												H21	H22	H23	H24	H25		
1-A1	道路	一般	仙台市	直接		国道	改築	0.55	(国) 457号(竹の内橋工区)	L=0.7km	仙台市						240	
1-A5	道路	一般	仙台市	直接		都道府県道	改築	0.55	(主) 泉塩釜線(泉中央駅前広場工区)	駅前広場再整備 A=5,500m ²	仙台市							
1-A7	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	改築	0.55	(市) 浦田線(鶴ヶ谷工区)	L=0.3km	仙台市						66	
1-A8	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	改築	0.55	(市) 堰場線(松森工区)	L=0.3km	仙台市						58	
1-A10	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	改築	0.55	(市) 荒巻大和町線(明通工区)	L=0.2km	仙台市						82	
1-A13	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	改築	0.55	(市) 川内旗立線(動物公園駅周辺工区)	L=0.5km	仙台市						834	
1-A14	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	改築	0.55	(市) 川内旗立線(竜の口第2工区)	L=0.3km	仙台市						2,018	
1-A17	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	改築	0.55	(市) 川内旗立線(ひより台工区)	L=1.0km	仙台市						796	
1-A20	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	改築	0.55	(市) 南町通1号線(仙台駅西口駅前広場工区)	駅前広場再整備 A=22,300m ²	仙台市							
1-A22	道路	一般	仙台市	直接		都道府県道	交安	0.55	(主) 仙台村田線(馬越石工区)	L=0.1km	仙台市							
1-A24	道路	一般	仙台市	直接		都道府県道	交安	0.55	(主) 塩釜互理線(荒浜工区)	L=0.2km	仙台市						55	
1-A30	道路	一般	仙台市	直接		都道府県道	交安	0.55	(一) 今市福田線(岩切工区)	L=0.3km	仙台市						79	
1-A31	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	交安	0.55	(市) 中の坂線(燕沢東工区)	L=0.2km	仙台市							
1-A39	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	交安	0.55	(一) 愛子停車場線(愛子駅前工区)	L=0.1km	仙台市							
1-A41	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	交安	0.55	(市) 大井余目南線外1線(田子工区)	L=0.2km	仙台市						29	
1-A51	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	交安	0.55	(市) 岩切東河原6号線(岩切駅南駅前広場)	A=1,266m ²	仙台市							
1-A54	街路	一般	仙台市	直接		S街路	改築	0.55	(都) 北四番丁大衡線(北山工区)	L=1.2km	仙台市						3,166	
1-A55	街路	一般	仙台市	直接		S街路	改築	0.55	(都) 北四番丁大衡線(荒巻本沢工区)	L=0.7km	仙台市						235	
1-A57	街路	一般	仙台市	直接		S街路	改築	0.55	(都) 元寺小路福室線(宮城野橋工区)	L=0.4km	仙台市						1,657	
1-A59	街路	一般	仙台市	直接		S街路	改築	0.55	(都) 川内南小泉線(安養寺工区)	L=1.7km	仙台市						532	

1-A61	街路	一般	仙台市	直接		S街路	改築	0.55	(都)宮沢根白石線(南鍛冶町工区)	L=0.7km	仙台市						2,131	
1-A69	街路	一般	仙台市	直接		S街路	改築	0.55	(都)薬師堂駅前線(駅前広場)	A=6,100㎡	仙台市						344	
1-A70	街路	一般	仙台市	直接		S街路	改築	0.55	(都)清水小路多賀城線(志波町工区)	L=0.3km	仙台市						95	
1-A75	道路	一般	仙台市	直接		都道府県道	交安	0.55	(主)仙台松島線(洞の口交差点工区)	L=0.2km	仙台市						13	
1-A76	道路	一般	仙台市	直接		都道府県道	交安	0.55	(主)仙台泉線(泉区役所前交差点工区)	L=0.2km	仙台市						26	
1-A78	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	改築	0.5	(市)川内旗立線(動物公園駅周辺工区)	L=0.5km	仙台市						11	
1-A79	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	交安	0.55	将監地区(市)将監幹線9号線 歩道	L=0.2km	仙台市							
1-A80	道路	一般	仙台市	直接		市町村道	交安	0.55	将監地区(市)将監幹線3号線 歩道	L=0.7km	仙台市						15	
1-A97	街路	一般	仙台市	直接		S街路	改築	0.5	(都)薬師堂駅前線(駅前広場)	A=6,100㎡	仙台市							
合計																	12,482	
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接/間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
												H21	H22	H23	H24	H25		
合計																	0	
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接/間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
												H21	H22	H23	H24	H25		
1-C3	施設整備	一般	仙台市	間接	鉄道事業者	公共交通(鉄道・軌道)		0.55	仙台駅東西連絡自由通路再整備事業	自由通路再整備	仙台市						259	
1-C36	計画・調査	一般	仙台市	直接		計画・調査		0.55	仙台駅西口駅前広場再編事業	駅前広場再整備の基本設計	仙台市						40	
合計																	299	
D 一体的に実施することにより期待される効果																		
1-C3	(市)南町通1号線(仙台駅西口駅前広場工区)の駅前広場再整備(1-A20)とあわせて実施することにより、仙台駅東西の連絡機能及び仙台駅の乗り継ぎ機能の強化を図る。																	
1-C36	仙台駅西口駅前広場の再整備(1-A20)を実施するにあたり、バス乗降場の集約化や交通機関相互の乗り継ぎ利便性の向上など、交通結節機能や動線計画について検証し、広場の基本設計を実施する。																	

2 事業の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路整備に伴い、地下鉄やJRなどの軌道系公共交通拠点から離れた地域への直行連絡バスの運行、ならびに効率的なバス路線の再編が可能となることなど、居住地から都心部まで概ね30分で移動できる圏域が拡大した。				
II 定量的指標の達成状況	指標 (居住地から都心部へのアクセスが概ね30分以内の圏域)	最終目標値	115 km ²	目標値と実績値 に差が出た要因	直行バスの運行や効率的なバス路線の再編により、公共交通機関による都心部への移動時間の短縮が図られたことにより、居住地から都心部まで概ね30分で移動できる圏域がさらに拡大した。
		最終実績値	116 km ²		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の					

3 特記事項（今後の方針等）

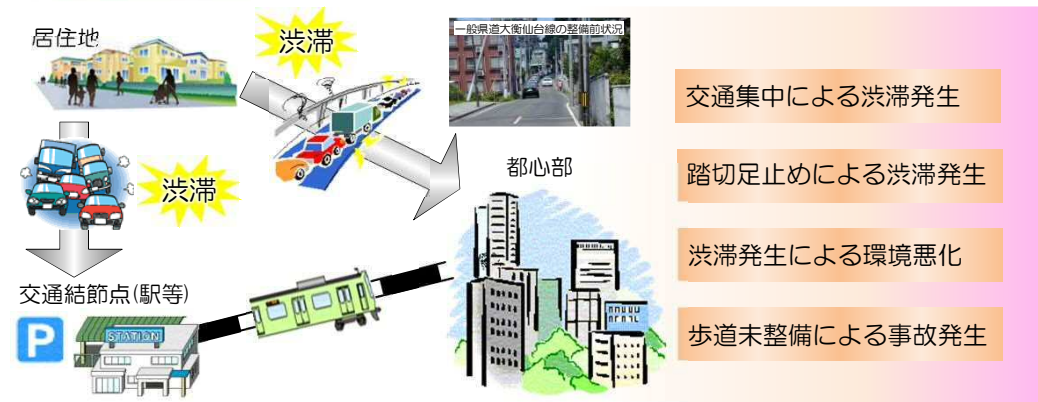
- ・ 今後も引き続き、軌道系公共交通拠点へのアクセス道路や交通結節点である駅前広場等の整備を推進し、公共交通の利便性を向上させ、公共交通機関の利用増進を図る。
- ・ 今後も引き続き、公共交通機関へのモーダルシフトを推進し、生活道路から通過交通を排除するとともに、生活道路における歩行者等の安全性向上を図る。

公共交通を中心とした都市基盤の強化による市民が快適に暮らせる都市づくり

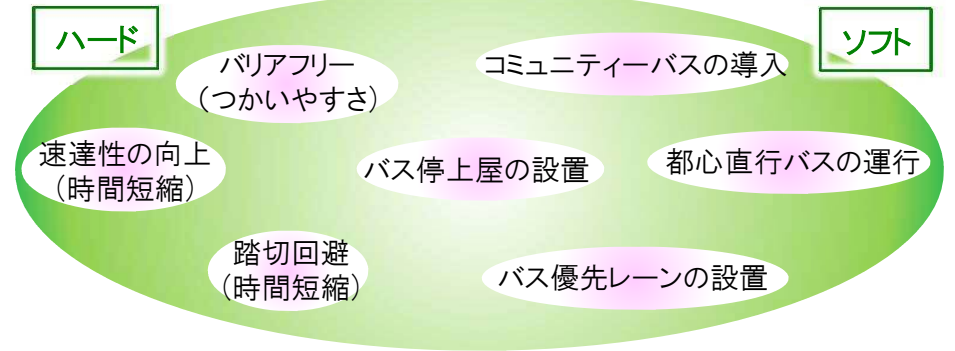
A 計画目標

居住地から都心まで概ね30分で移動できる交通体系を構築し、公共交通を主な移動手段とした様々な都市機能にアクセスしやすく、快適に暮らせる都市を形成する。

A 課題と対策



ひと・まち・環境にやさしい公共交通の実現 (公共交通へのモーダルシフト)



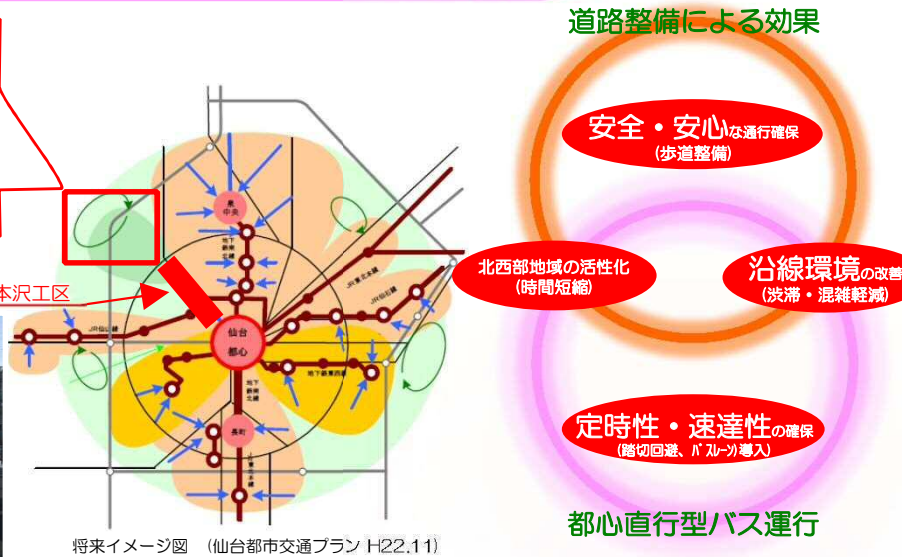
都市計画道路整備事業 都市計画道路 北四番丁大衡線 北山工区・荒巻本沢工区 (一般県道 大衡仙台線)

A 都心直行型バスの運行により都心部へのアクセス30分圏域の拡大

公共交通の利用による都心部へのアクセス30分圏域の拡大

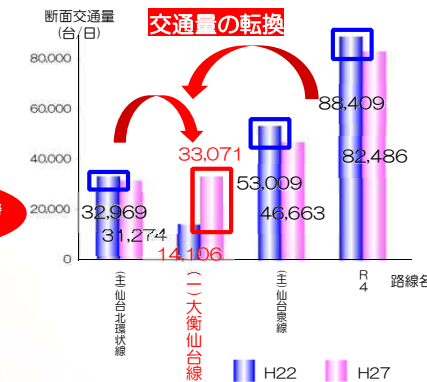
整備前 112km²
 都心直行バスの運行により約4km²の拡大
 整備後 116km²

都市計画道路 北四番丁大衡線 北山工区・荒巻本沢工区



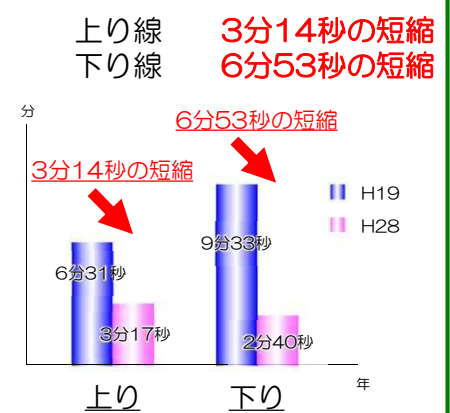
A 交通分散による道路利用環境の改善

並行する路線の交通負荷が軽減



グラフ1-整備前後の交通量の推移 ※道路交通センサスによる

走行時間が大幅に短縮



グラフ2-走行時間の変化 ※実走による時間計測手法による (平日13時台)